

※各審査の過程で発言もしくは記述された審査委員の声を、事務局の責任においてまとめさせていただきました。

認定NPO法人日本ファンドレイジング協会（株式会社プロジェクトデザイン）

カードゲーム「fromMe」～ウェルビーイングを高めるお金の使い方～

<全体総評>

日本人が苦手意識のある投資や寄付なども含めたお金の使い方を、参加ハードルの低い「ゲーム」で学べる仕組みづくりが秀逸であると評価する声が多く見られました。

<特に評価が高かった点>

ゲームを通して子どもから大人まで学べる仕組みがあることで、社会全体のウェルビーイングの拡張につなげられるインパクトがある点が特に評価されていました。こうした日常的な習慣や学びの機会が分厚く展開されることが、社会にとってとても大切だと改めて思わせてくれる、という声も見られました。

<貴社のユニークネス>

子どものうちから体験したり、おとなになって学び直したりすることで人生観や幸福度も変える可能性がある点が面白いと評価する意見がありました。参加者が自分の価値観を振り返ったり、自分の行動が社会に与える影響などを知ることができるので、確実に新たな気づきを得て態度変容に繋がられる点もユニークネスとして評価されていました。

<さらなるウェルビーイング活動としての期待>

お金の使い方が個人のウェルビーイングにどの程度影響するのかを知りたいという意見がありました。ゲームが多様な価値観を認め合う内容になっているので、日常的なツールになることでもっと広がりがありそうだと期待する声がありました。教育現場や地域イベントなど公共の場での活用など、体験の機会を是非広げていただきたいとの期待が寄せられていました。